

People's Health Assembly (民衆のための保健会議)って何？ 第4回PHA@バンングラデシュへの参加から

スピーカー: 宇井志緒利 (立教大学 特任教授)

日時: 2019年9月12日(木) 18:30~20:00

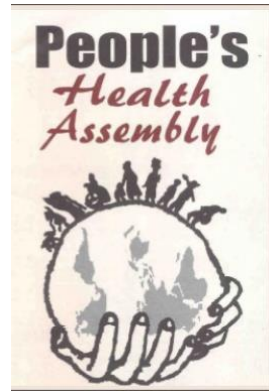
場所: 名古屋市瑞穂生涯学習センター 第3集会室

〒467-0831 名古屋市瑞穂区惣作町2-27-3

(地下鉄「妙音通」下車1番出口より徒歩8分、または名鉄「堀田」下車徒歩8分)

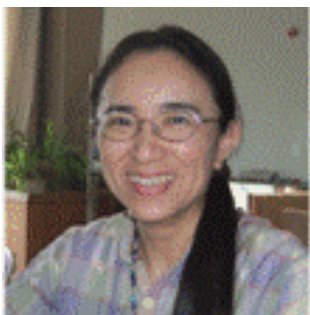
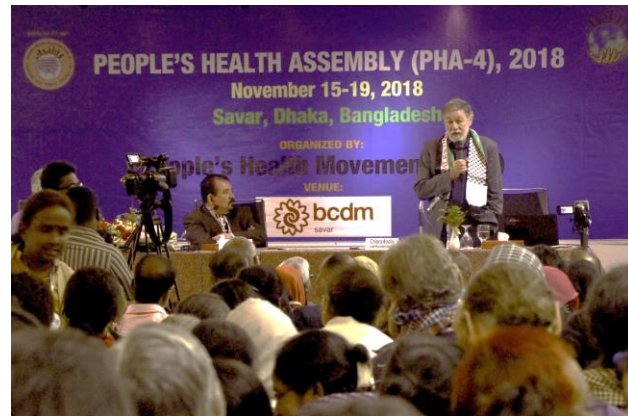
<http://www.city.nagoya.jp/kyoiku/page/0000051929.html>

いつもの会場とは異なります。ご注意ください



プライマリ・ヘルス・ケアが提唱された「アルマアタ宣言」から40年。世界保健機関 (WHO) は、2018年に新たに「アスタナ宣言」を発表しました。しかしそれを批判的に見たうえで、自らも宣言を出したのがPHM (People's Health Movement: 世界保健民衆運動)。

今回の勉強会では2018年11月に開催された第4回 People's Health Assembly (PHA: 民衆のための保健会議、主催PHM)に参加した宇井さんをお招きし、会議の様子や、PHMが出した宣言 (Alternative Civil Society Astana Statement on PHC) の内容とその経緯をご紹介します。誰ひとり取り残さないために、住民のための保健活動について考えてみませんか。



(AHIウェブサイトより)

宇井志緒利さん (所属先ウェブサイトを基に改変) :

学生時代のボランティアがきっかけで (公財) アジア保健研修所 (AHI) の職員となり、アジア各国における保健開発分野の人づくりやプロジェクトに携わった。現在は、健康をめぐるグローバルな課題と動向、それが草の根の人々の健康や暮らしに及ぼす影響について研究し、また、課題解決にむけたNGOや住民組織をはじめとする市民社会の地道な取り組みを、現地パートナーと共に記録化している。近年は、平和構築に保健分野が果たしうる役割、紛争後復興期におけるキリスト教の役割をテーマに、カンボジアなどで調査研究をしている。

【お問い合わせ & お申し込み】

一般社団法人Bridges in Public Health事務局
〒467-0027 名古屋市瑞穂区田辺通1丁目22-2
TEL: 052-846-5878

Mail: biph-adm@umin.ac.jp

URL: <http://plaza.umin.ac.jp/biph>

FB: www.facebook.com/biph.adm



BiPH
Bridges in
Public Health